

データ活用スキルを習得してDXを推進！

受講生
募集！

データ活用ブートキャンプ



デジタル社会に必須の「データ」。

全12回のプログラムを通じて、データの収集・分析・改善プランの策定など、必要なスキルを習得し、デジタル人材の育成をめざす研修プログラムです。共に学び、刺激しあいながら、DXを推進しましょう！



- 対象 象：データ活用スキルを習得し、自社や地域のDX推進を目指したい方
- 開催期間：2022年11月～2023年3月
- 開催日時：火曜日 18:00～20:00（1回2時間、全12回）
[第1回:11/29, 第2回:12/6, 第3回:12/13, 第4回:12/20, 以降順次開催予定]
- 開催方法：基本オンライン(Zoom) ※必要に応じ現地参加も可能
- 募集人数：**15名程度**
※募集人数を上回るお申し込みをいただいた場合は、お申込みの際にご記入いただいた「データ分析により解決したい課題」等を踏まえ、次回以降のお申し込みを御願ひさせていただきます
(次回以降の開催予定：2023年度 上期/下期で開催を予定)
- 費用：無 料
- 申込条件：くまもとDX推進コンソーシアムの会員企業、団体に所属されている方
※この機会にコンソーシアムへの入会をお待ちしています！
- 申込期日：2022年11月13日 日曜日
- その他：カリキュラム等、チラシ裏面をご覧ください

入会は
こちらから



ブートキャンプへの参加を希望される方は、
専用フォームからお申し込みください

https://s-kantan.jp/pref-kumamoto-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9013



主催／くまもとDX推進コンソーシアム

<お問合せ先>

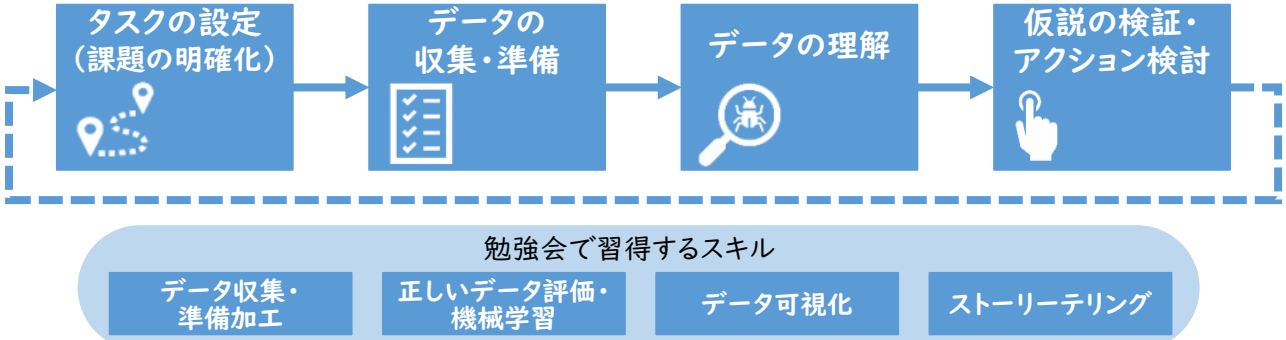
くまもとDX推進コンソーシアム事務局(熊本県 企画振興部 デジタル戦略局 デジタル戦略推進課)

TEL:096-300-0150 お問い合わせフォーム:<https://kumamotodx.jp/contact/>

カリキュラム予定

Week	カテゴリ	コンテンツ
1	データ分析サイクルの全体像の理解	データ活用のプロセス・課題の定義と仮説検証
2	データ分析サイクルの理解	データ可視化による現状の理解・基本操作
3		データ可視化による現状の理解・応用編
4		地域の特徴を理解するための可視化実践
5		※「タスクの設定」 ～ 仮説の検証・アクション検討」(基礎編)
6	個別課題への適用	ソーシャルデータを利用したマーケティング基礎
7		分析技術再確認と仮説検証まとめ
8		個別の課題への適用 (プレゼンに向けた中間発表)
9		アンケート設計、収集と分析基礎
10	データの理解 (応用編)	高度な分析:テキストマイニング
11	データ分析サイクルの実践	高度な分析:統計的分析アプローチとデータサイエンス導入
12		実践データ活用プレゼン準備
		実践データ活用プレゼン発表・審査

<データ分析サイクルの概要>



<参加者に期待すること>

- ・自身が所属する企業／組織においてデータ活用／DX化を実践・推進することができ、さらに他企業との連携により、地域全体の活性化に貢献できる
- ・「くまもとDXグランドデザイン」の実現に向け、各プロジェクトへの参画や、自社のアセット・データを用いた支援等により、本コンソーシアムの活性化に貢献できる

<前提>

- ・基本的に10回のトレーニングおよび、実践データ活用プレゼンテーション最終発表に参加できる方
- ・データ分析を活用して解決したい課題を有している方
※ オープンデータに加え、課題分析に必要な自社データをご持参いただくことも可能です
- ・各自ソフトウェアのインストールが可能なPC (Windows又はMac)を持参いただける方
※ Tableau Public無償版(データ分析ソフト)を快適ご利用いただくにあたり、メインメモリ:16GB(最低でも8GB)を搭載するPCを推奨します

<注意事項>

- ・研修にあたり、以下のソフト、サービスの利用を予定しています
Tableau Public無償版(データ分析ソフト)、slack(ビジネスチャット)、Dropbox(オンラインストレージ)、Miro(オンラインホワイトボード)、Zoom(Web会議)
- ・本コンソーシアムの取組みを活性化させるために、データ活用ブートキャンプでの研修模様や成果について、本研修の参加者以外に公開させて頂く場合がございます
- ・自社データなどプライベートデータを用いて分析をおこなう場合、Tableau Desktopライセンス版の購入が必要となる場合がございます